

○専門教育科目

授業科目	指導教授	目標、授業内容・方法、授業計画、成績評価基準	単位
公衆衛生学特論（講義）	上田 豊 武田 好史	（目標） 予防医学・健康医学を理解して実践するために必要な疫学的・臨床的知識を習得する。 （授業内容・方法） 対象とする疾患について臨床面から概説する。また、疫学解析に必要な研究手法についても紹介する。 （授業計画） 疾患の成因、罹患率・死亡率、診断・治療方法、予防法や、コホート研究・症例対象研究などの疫学研究の特徴などを概説する。 （成績評価基準） 出席度やレポートなどにより総合的に評価し、優・良・可・不可の評点で可以上に単位を認める。	4
公衆衛生学特論（演習）		（目標） データの正しい解析方法を理解し、実際に統計ソフトなどを利用して、提供されたデータを解析する能力を養う。 （授業内容・方法） 最初に疫学解析の目的・手法、具体的な解析事例などを紹介する。それらを学んだ上で実際のデータに触れ、様々な解析を実践する。 （授業計画） 疫学の基礎的な教科書を用い、基礎的な解析手法の原理などを学習する。様々なデータの解析事例から、疫学解析の実際を学ぶ。その上で、与えられたデータを用いて、自身で解析を試みる。 （成績評価基準） 出席度やレポートなどにより総合的に評価し、優・良・可・不可の評点で可以上に単位を認める。	2
人体病理学特論（講義）	村田 晋一	（目標） 様々な疾患における細胞・組織の変化や異常について、その特徴や形成機序、および病理発生や臨床的関係の観点から学ぶ。 （授業内容・方法） 疾患、特に腫瘍の細胞組織形態について病理総論的な講義を行う。 （授業計画） 各院生の研究内容に合わせて行う。 （成績評価基準） 出席度やレポートなどにより総合的に評価し、優・良・可・不可の評点で可以上に単位を認める。	4
人体病理学特論（演習）		（目標） 細胞・組織の形態変化や異常を顕微鏡下で解析するための手法について学ぶ。 （授業内容・方法） 教官の指導のもと、各院生の研究内容に必要な研究手法を院生自らが行う。 （授業計画） 各院生の研究内容に合わせて行う。 （成績評価基準） 出席度やレポートなどにより総合的に評価し、優・良・可・不可の評点で可以上に単位を認める。	2